



「第24回ふるさと平泉会総会」 6月18日浅草で開催

寄稿 ふるさと平泉会から

ふるさと平泉会総会 浅草で開催

第24回ふるさと平泉会総会は、6月18日、浅草ビューホテルで開催。平泉町から青木幸保町長をはじめ、8人の来賓と、事務局担当の観光商工課・稲葉幸子課長と、菅原勇弥主査、および出席者は昨年よりやや少ない80人の会員と総勢90人でした。

定刻の正午に至り、伊藤政人幹事長の司会で始まり、まず高橋智副会長の開会宣言と西村専次会長のあいさつ。続いて来賓祝辞で青木町長が登壇され、総会開催への祝詞に統一

て次のように語られました。

「今、皆さんのふるさと平泉は、緑のきれいな初夏を迎えて爽やかです。全町民参加で諸事業を推進。特に今年は世界遺産登録5周年記念イベントをたくさん実施し、平和の祈りをささげ、平泉のメッセージを世界に発信しています」と述べられました。さらに来賓の皆さん、佐藤孝悟町議会議長、寺崎敏子同副議長、千葉勝男同常任委員長、升沢博子同常任委員長、泉信平観光協会会長、菅野宏紹中尊寺執事、千葉秀覚毛越寺財務部長の皆さんを紹介し、それぞれごあいさつをいただきました。

その後、総会の議事を行い、全て異議なく承認。続いて懇親会は午後1時15分から、泉信平観光協会会長の乾杯音頭から開会。会食・歓談・カラオケ・記念品抽選会などで、手を取りあつて一年ぶりの楽しい交流会を続けました。午後3時、めでたくお開きとなりましたが、本年度は、世界遺産5周年を記念し、参加者全員に「自然薯蕎麦」のお土産を差しあげて散会しました。

文・ふるさと平泉会

写真・同 副会長 鈴木喜佐人
会計監事 千葉壯二郎



「傘寿を祝う 二八会一関の集い」 厳美深温泉つくし園にて開催

寄稿 平泉中二八会から

傘寿を祝う同級会 厳美で開催

私たち平泉中学校二八会は、5つの地域で、輪番に幹事をするようになって3巡目を過ぎました。例年は秋にやっていたのを今回はいわて国体開催の関係で6月19日に、46人の同級生を迎え「傘寿を祝う集い」をテーマとし、一関の厳美溪畔の宿で開催しました。

はじめに、厳美餅つき隊による餅つきが、祝い唄の流れる中、飛び入りの背広姿のつき手も加わりにぎやかに行われ、あんど餅とずんだ餅に調理され、みんなに振る舞われました。果報団子ならぬ餅の下に隠された小枝を引き当てた、果報者2人に、傘寿にちなみ傘の賞品が手渡されました。

会場には、花を栽培している会員提供の花が豪華に前後に飾られた中、乾杯、祝詞、祝舞のあとは、マジックショーと続き、圧巻は、毎回趣向をこらした出し物を披露するグループの、大相撲一関場所？ 力士の大半は、女性会員が扮して、座布団入りの太鼓腹の力士や今はヤセハッタギの様相の太刀持ちが、バランスを崩して尻もちをつくなど捧腹絶倒。楽しい時間は、あっという間に過ぎてしまいました。

次の日は、一関市博物館の学芸員の先生による「骨寺村荘園の歴史とその価値」について講演をいただきました。なぜ骨寺村が中尊寺の荘園であったのかなど、平泉と密接なつながりがよく理解され、みんなが感銘を受けました。そして、現在展開されている、世界遺産拡張登録が叶うことを願った一時でした。

二八会の今後のことも話題になりましたが、運営については、各幹事団に一任して、もうしばらくは、毎年開催としようということになり、次回からは、平泉以北にお願いして、今年の傘寿の会は終わりました。

文・須川オーレン会(二八会一関G) 代表 東郷 元

放射線量などの測定状況

問い合わせ先

- ▷放射線全般…放射線対策室 ☎46-2125
- ▷農産物測定…農林振興課 ☎46-5564
- ▷給食食材測定…教育委員会 ☎46-5576

＜町内農産物などの測定結果＞

品目	産地	測定件数	放射性セシウム134と137の合計値 (ベクレル/kg)	備考
メロン	平泉	1	不検出	
タケノコ	長島	1	21	
ふき	長島	1	不検出	
サンチュ	長島	1	不検出	

- ▷測定日は6月13日～7月11日
- ▷本測定はNaIシンチレーション検出器を使用しています。
- ▷「不検出」は放射性物質が検出定量下限値未満であることを示します。検出下限値は1kg当たり20ベクレルです。
- ▷全ての品目で、国が定める一般食品の基準値(100ベクレル/kg)を下回る結果となっています。

＜学校給食食材の測定結果＞

学校や保育所で使用・提供される給食食材や給食の放射性セシウムを測定した結果、全ての食材、学校給食で不検出の結果となりましたので、安全が確認されています。

▶食材測定品目(産地)

インゲン(平泉)・キュウリ(平泉)・ジャガイモ(長島・平泉)・タケノコ(平泉)・タマネギ(長島・平泉)・トマト(平泉)・ナス(長島)・ピーマン(長島)

▶測定日…6月15日～7月13日

平泉を掘る

平泉中学校の北側通学路入口、県道と町道立石線の交差点の付近はこれまでの発掘調査で毛越寺方面から東に向かう奥州藤原氏時代の東西大路があった所と推定されています。この交差点近くの調査で東西方向の溝跡が見つかりました。

ここは志羅山遺跡の西側に当たり、昭和40年代に水田が整備された後には住宅の数が増えました。調査地点は畑として耕作されており、住宅が建つことがなく溝跡が残ったものとみられます。

溝跡は東西方向に約6mを検出し幅は1.6m以上、深さは0.5mを測り、現在の農業用水路と一部が重なり西から東に下がっています。溝跡からは、かわらけや、常滑産(愛知県知多半島付近)・水沼産(宮城県石巻市)の甕

＜定点地点放射線量測定結果＞

単位：マイクロシーベルト/時

測定場所	測定高		
	5m	50m	1m
平泉中学校(校庭)	0.04	0.04	0.04
平泉小学校(校庭)	0.05	0.05	0.05
長島小学校(校庭)	0.04	0.04	0.04
二葉きりり園(園庭)	0.05	0.05	0.05
長島保育所(園庭)	0.04	0.05	0.05
平泉駅(駐輪場付近)	0.15	0.10	0.09
中尊寺駐車場(トイレ付近)	0.05	0.05	0.06
毛越寺駐車場(トイレ付近)	0.07	0.08	0.09
志羅山児童館(砂場付近)	0.05	0.05	0.06
瀬原公民館(神社前)	0.11	0.11	0.11
2区公民館(玄関前)	0.06	0.06	0.06
戸河内コミュニティセンター(グラウンド)	0.05	0.05	0.06
4区ふれあいセンター(玄関前)	0.08	0.06	0.06
下達谷公民館(玄関前)	0.05	0.05	0.05
河原商店(十字路付近)	0.06	0.07	0.07
7区公民館(駐車場中央)	0.10	0.10	0.10
第3分団(屯所前)	0.06	0.06	0.05
佐野公民館(玄関前)	0.08	0.07	0.05
祇園公民館(玄関前)	0.09	0.08	0.08
11区公民館(玄関前)	0.13	0.14	0.11
12区公民館(玄関前)	0.08	0.06	0.06
義経堂駐車場(町有地分)	0.07	0.06	0.07
14区公民館(玄関前)	0.10	0.08	0.10
長部地区交流センター(入口付近)	0.06	0.07	0.06
16区公民館(玄関前)	0.07	0.07	0.07
俄坂公民館(玄関前)	0.09	0.08	0.08
18区公民館(玄関前)	0.13	0.12	0.11
コミュニティセンター悠悠(玄関前)	0.10	0.08	0.08
20区コミュニティセンター(玄関前)	0.10	0.08	0.06
21区ふれあいセンター(玄関前)	0.07	0.06	0.06
観自在王院跡(★)	0.06	0.06	0.06
金鶏山(★)	0.10	0.09	0.09
無量光院跡(★)	0.11	0.11	0.10

- ▷測定日は7月1日～8日
- ▷★印の場所は、それぞれ4～5地点ほど計測し高さ毎にそれぞれ平均した数値です。

発掘最前線⑭

—残っていた東西溝・志羅山遺跡第113次調査—

とみられる陶器片などの12世紀の遺物が出土しました。

溝跡の発見は現在の用水路と重なることなども含めて奥州藤原氏時代やその後の志羅山地区の地形・区割りを推定する上で新たな知見となるものです。



溝跡の計測(奥は平泉町役場)